

平成26年調査結果の概要

● 出生数は減少

出生数は45,203人で前年より694人減少し、人口千対の率は9.0（前年9.1）となった。

合計特殊出生率は1.46で、前年の1.45を0.01上回った。

● 死亡数は減少

死亡数は49,317人で、前年の49,456人より139人減少し、死亡率（人口千対）は9.8（前年9.8）であった。

死因順位の1位は悪性新生物、2位は心疾患、3位は肺炎、4位は脳血管疾患だった。

死亡数に占める割合は、悪性新生物30.6%、心疾患11.5%、肺炎10.2%で、以下脳血管疾患8.1%、老衰4.0%と続いている。

● 自然増減数は減少

自然増減数（出生数から死亡数を減じた数）は-4,114人で、前年の-3,559人より555人減少し、自然増減率は-0.8で、前年の-0.7を0.1下回った。

● 死産数は減少

死産数は1,155胎で、前年の1,195胎より40胎減少し、死産率[出産（出生＋死産）千対]は24.9で、前年の25.4を0.5下回った。

● 婚姻件数は減少

婚姻件数は27,359件で、前年の28,183件より824件減少し、婚姻率（人口千対）は5.4で、前年の5.6を0.2下回った。

● 離婚件数は減少

離婚件数は9,981件で、前年の10,290件より309件減少し、離婚率は1.98で、前年の2.04を0.06下回った。